

バクガ

分類 鱗翅目キバガ科バクガ

学名 *Sitotroga cerealella*

英名 Angoumois grain moth



■解説

本種は、麦や米その他の禾本科の雑草なども食害する。幼虫は麦粒中で越冬し、翌春に羽化する、メスは一生に50～60個産卵し、孵化した幼虫は、穀粒に1頭ずつ食入し、2頭入ることはない。全世界共通種で、全国各地に分布する。

■体長^{1,2,3,4)}

卵 : 0.6mm

幼虫 : 7.5mm 内外

蛹 : 8mm

成虫 : 4～6mm

■産卵数^{1,2,3)}

産卵数/生涯 : 50～60 卵

■ライフサイクル (25℃～30℃、60～80%)⁴⁾

卵 : 4～7 日

幼虫・蛹 : 25～38 日

成虫 : 6～11 日

■発育零点 (発育停止温度)

-

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子、武衛和雄：都市害虫百科，p.151，朝倉書店（1993）
- 2) 安富和男、梅谷献二：改訂 衛生害虫と衣食住の害虫，p.107-110，全国農村教育協会（1995）
- 3) 日本ペストコントロール協会：原色 ペストコントロール図説 第V集，p422，日本ペストコントロール協会（2001年）
- 4) 佐藤仁彦：生活害虫の事典，p66～67，朝倉書店（2003年）